

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	合計	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	環境・体制整備	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	60%	40%	0%	コロナ禍の中でアクリルの衝立を設置しながらも、学習やプログラムが気を付けて参加できる工夫をしております。
		職員の配置数は適切であるか	6	67%	17%	17%	職員配置数は最低4人で配置。児に対しての共有事項は徹底しております。
		事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	75%	25%	0%	引き続き以下の配慮をしております。洗面所への段差はジョイントマットを重ねることで段差解消。指導訓練室から廊下への段差は注意を惹くテープを張っております。
4	業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	60%	20%	20%	毎日の反省会時またはすまいる全体MTGを設け、ケアの改善策や共有事項を確認しております。すまいる内での業務は皆でやりやすい形をみつけては、形を変更し、都度共有をしています。
		保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	80%	20%	0%	毎年、評価表で頂いたご意見は職員で共有し、すぐに改善に向けて進めております。
		この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	5	80%	20%	0%	ホームページに公開している、利用者、スタッフにも配布して渡しております。
		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0%	20%	80%	昨年はコロナ禍のために法人の中長期計画の中で、第三者評価を行うことはできませんでした。
		職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	100%	0%	0%	法人として常勤職員に対して、年間を通しての研修を実施。非常勤職員の方は、昨年はコロナ禍のために外部研修に行くことはできませんでしたが、内部研修として外部の方をお招きして研修を2回しました。
9	業務改善	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	100%	0%	0%	常勤内で月1回個別支援計画に対してのミーティングを行い、利用者のニーズを分析し、問題点や対策を話し合っています。昨年は月1回の支援員全員で参加のミーティングをコロナ禍のために1回程度しか行えませんでした。
		子どもの適切行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	40%	60%	0%	発達段階アセスメントシート（ver. 7）を活用しております。
		活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	80%	20%	0%	フロアリーダーを配置し常勤、非常勤でそれぞれ取り入れている。保護者、ご利用者のニーズを聞き取り立案しています。
		活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	100%	0%	0%	集団プログラムでは全員が参加できるゲーム性の勝敗のあるものを取り入れて、遊びの中で子どもたちの集中力を養っております。
		平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	100%	0%	0%	個別のプログラム（すまあっぷ）、集団のプログラムを組み合わせています。休日、長期休暇には、普段出来ないお出かけ、調理、プール等、体験などをその利用者にあわせて設定している。調理は自分で作れることを目指しています。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		合計	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	100%	0%	0%	保護者のニーズを聞き取りし、支援計画に個別、集団対応のものを組み合わせて支援目標を設定しています。
	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	100%	0%	0%	その日の流れの打ち合わせと役割分担の確認を毎回行っております。またわかりやすいように、表にしていただけてもすぐに確認が出来るようになっております。
	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	100%	0%	0%	その日にあった気づいた点で注意が必要なものは、特記事項として支援員全員で共有確認を行います。反省会でも意見交換を行うことをしております。
	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	100%	0%	0%	個別に記録をしています。緊急性のものについては、すぐに検討・見直し支援の徹底を行うがモニタリング・評価時に改善等をあげ、保護者に共有と確認をして頂いてます。
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	80%	20%	0%	よりよい支援につなげるため年1回以上、モニタリングができる様しています。
	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援をおこなっているか	5	60%	40%	0%	ガイドラインは全員に配布し、ミーティングで読み合わせ、支援の確認をしています。
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通して最もふさわしい者が参画しているか	5	80%	20%	0%	利用者担当リーダーと児童発達管理責任者が参画をしている。またその後全員で共有できるミーティングも設けています。
	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時対応、トラブル発生時の連絡）を適切におこなっているか	5	100%	0%	0%	コロナ禍の中でも学校から直接連絡があり、ここでの様子の見学に来られ情報共有が出来た学校もありました。学校との連携はこれからも積極的に行っており、学校のホームページや保護者から情報を密に取り、共有をしていきます。トラブルはフローチャートに従って行っています。
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	60%	40%	0%	主治医との連絡体制を整えています。	

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	合計	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	40%	40%	20%	昨年はコロナ禍でも児童発達支援事業所と情報の共有はできております。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	60%	40%	0%	卒業した利用者の連絡先と情報を共有を求められた時に提供をしています。保護者を通して情報提供をお願いしております。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0%	100%	0%	今現在必要としている研修は積極的に参加をし、相互に必要な情報を共有しております。
	26 放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0%	80%	20%	コロナ禍でえがおファンクラブ事業は開催が全て中止となり、交流する機会がもてませんでした。
	27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5	0%	100%	0%	今後も積極的に参加させていただきます。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	100%	0%	0%	お子様の発達状況や課題について個別に都度お話をさせて頂いております。今後ご家庭との共通理解が出来るよう努めて参ります。お便りを通してすまいるでの様子等もお知らせさせていただきます。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0%	100%	0%	保護者からの相談にしっかり向き合い支援をしているが、ペアトレーニングは、まだ検討課題です。
	30 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	100%	0%	0%	契約時、また変更時には説明を行っています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要にな助言と支援をおこなっているか	5	100%	0%	0%	相談は適宜対応しております。今後も必要な時には行っていきます。
32 保護者 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	60%	40%	0%	コロナ禍で、今年度の親子交流会や保護者会は開催を控えさせていただきました。	

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	合計	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
目 の 説 明 責 任 等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切な対応しているか	5	100%	0%	0%	苦情に対しては丁寧に取り組み必ず職員同士の共有、改善策をあげ、すぐに実行に移しております。苦情対応のマニュアル、フローチャートを元に行っております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	5	100%	0%	0%	毎月のお便りで活動概要、行事予定を発行しております。今年度はYouTube配信もはじめ、コロナ禍で参加出来ないご利用者様にもわかりやすく伝わる様に心がけております。評価表は毎年HPにて公開をしております。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	100%	0%	0%	個人情報について支援員との契約時に話をしております。また写真等は利用者との契約時に合わせて確認しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	100%	0%	0%	利用者に情報伝達が平等にいくために絵カード・文字を大きくするなど配慮している。保護者とはサービス提供記録で、情報伝達が出来るようになっています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0%	80%	20%	コロナ禍のため地域住民を招待する行事はありませんでした。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	100%	0%	0%	マニュアル作成しました。個別支援計画の評価時にお見せしていきたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	100%	0%	0%	今年度は年2回実施。1階まで降りる訓練、オンブラックを使用した訓練、伝言ダイヤルをかけて頂く訓練を行いました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか	5	100%	0%	0%	法人研修を年1回実施。また東京都の虐待の研修に参加しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	60%	40%	0%	昨年同様、現在対象利用者がいないが、必要な場合は障害者虐待防止法に基づき保護者に拘束の事前説明、署名と捺印、理解したうえで進めていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	80%	20%	0%	基本は、保護者からの情報で把握を行い、共有しています。エピペン使用の研修を行いました。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	60%	40%	0%	法人の安全委員会で作成してます。すまいる内ではそれを共有していきます。	